

令和4年2月11日
紀元祭終了後
於：社務所1階齋室

朝日神社 総代会

【報告事項】

●節分厄除祭

1、祈祷券

イ) 作製数	1, 200枚
ロ) 授与数 (販売数)	1, 140枚
・各町内依頼数	995枚
・当日授与数	68枚
・上記以外	77枚
ハ) 残数	60枚 (内4枚各券切断)
ニ) 当日祈祷件数 (回収数)	709枚

2、特別祈祷 12件 (当日受付分) ※中川内科 20,000円含む

3、景品等残数 別紙参照

4、収入報告 別紙参照

5、反省点

- イ) 拝殿にて、特別祈祷の祈願者に撒饌と一緒におでん券と福引券を渡していたが、そのことを祈祷券受付へ伝えていなかったのもので、大変申し訳なかった。
- ロ) 祭典参列者へ渡す撒饌 (含手土産) は、奉賛会正副会長・奉賛会々員・公職者・奉賛会正副会長代行・専務総代・総代の分を準備していたが、来年から手土産 (菓子) については、来賓 (奉賛会正副会長・奉賛会会員・公職者) のみ準備し、代行・総代については、撒饌は渡すが、手土産 (菓子) に代わる物 (福引景品等) をお渡しする。
※出欠葉書の返信が無く、神社に来る方がいて、数の調整が難しい。

- ハ) 来賓受付において、節分祭に対し事前に初穂料を納めて頂いた方々の名簿の一覧表が必要である。
- ニ) 祈祷券授与所で、つり銭を準備していなくて、ご迷惑をお掛けして大変申し訳なかった。
- ホ) 厄除・年廻・年祝の早見表（特別祈祷の案内状の表）の看板を正月の早い時期に、鳥居下に立て特別祈祷などの勧奨をする。
- ハ) お篝で火を燃やしていなかった。そもそも燃やすものが無かったので、稲荷産業まつりでは、しっかり燃やすようにする。

6、その他

●そ の 他

【協議事項】

●朝日稲荷産業まつり

1、祭 典

- イ) 日 時 令和4年4月9日（土）9時30分
◎令和4年年中祭典表では、例年通り4月9日とうたっているが、本年度は祭典日が土曜日にあたっているので、人出の事を考えると、平日に行った方がいいのか？
過去には、日曜日だったので日にちを変更して、平日に行ったことがある。因みに、来年4月9日は日曜日である。
- ロ) 参 列 奉賛会正副会長代行・専務総代・総代・公職者
※参列多数の場合、総代表・公職者のみ参列
- ハ) 案内状 29名
※例年、公職者のみ案内状を送付、出欠ハガキを貰っている。
- ニ) 撤下品 撤饌・手土産

2、祈祷（祈祷券）

- イ) 時 間 10時から16時まで
- ロ) 方 法 節分厄除祭同様
感染症対策の為、稲荷社前での祈祷は中止とし、祈祷券のみ

回収して祈願者不参列で祈祷を執り行う。

券がある程度貯まったら、神職がマイクで祝詞奏上開始する。

※特別祈祷の申込がある場合、拝殿内にて祈祷を行う。

- ハ) 参 拝 祈願者は、稻荷社神前に進み拝礼してもらい、終わったら速やかに境内テントまでお戻り頂く。 別紙参照

3、祈祷券

イ) 配布数 1, 200枚

ロ) 金額 800円 (一枚)

- ハ) 内 容 特別祈祷・稻荷すし (2個)・花見だんご (2個)・
パック茶 (希望者には野菜ジュースと交換可とする)・福引
※節分祭同様、境内での飲食は中止とする。

4、幟

一本5, 000円 (年額) 奉納依頼をする。

5、準備数

イ) 福引景品

・福、禄、寿	200個 (神社購入)
・ //	469個 (神社残数)
・丸栄賞	140個 (丸栄協賛)
・ //	5個 (神社残数) →特別賞にまわす
・名古屋銀行賞	100個 (名古屋銀行協賛)
・ //	48個 (神社残数)
・名古屋三越賞	110個 (名古屋三越協賛)
・ //	34個 (神社残数)
・特別賞 (日本酒一升)	15本 (神社への献酒)
合 計	1, 121個

ロ) 祈祷券

・稻荷すし	800個 (神社購入)
・パック茶	800本 (//)

ハ) 三角くじの調製数

上記福引景品数と同数を調製する。

6、当日の人員配置 別紙配置図参照

7、当日の役割分担 別紙参照

8、伏見稲荷大社代参について

9、その他

節分厄除祭同様、稲荷産業まつりの間、特別祈禱（各種祈禱）を受付していることを勧奨する。※鳥居下看板を立てる。

●紀元祭 令和4年2月11日（金） 10時

●天神社大祭 令和4年2月25日（金） 10時
ご都合つく方は、ご参列願います。

●次回総代会

●その他

以上

節分厄除祭景品等残数表 令和4年2月3日

景品等	合計	会社名	小計	備考
寿	200	丸栄	80	20個入×4箱
		三越	120	30個入×4箱
禄	90	丸栄	60	20個入×3箱
		三越	30	24個入×1箱+6個
福	179	丸栄	31	20個入×1箱+11個
		三越	148	20個入×7箱+8個
丸栄賞	5	丸栄		
名古屋銀行賞	48	名古屋銀行		
三越賞	34	三越		22個入×1箱+12個
特別賞	5	日本酒		
おでん	0	紀文		破損4個
野菜ジュース	238	カゴメ		24個入×9箱+22個
厄除守	360	湊		224体+136体
招福豆	369	小島紙器商会		150袋×2箱+69袋

祈祷券品物配布数表 令和4年2月3日

祈祷券	準備数	残数	配布数	備考
おでん	720	0	720	出し切った後は、福引景品を渡した
野菜ジュース	1,008	238	770	当日、実際に来た数に近い
厄除守	1,032	360	672	ジュースと比べて約100少ない?
招福豆	1,315	369	946	余ったので最後の方で沢山渡した

節分厄除祭収支(神饌料・祈祷券・特別祈祷料)No.1 令和4年

No.	会社名	氏名	神饌料	祈祷券料	枚数	備考
1		熊田 裕通	5,000			
2		増田 裕二	5,000			
3		中田 ちづ子	5,000			
4		今枝 潔美	10,000			
5	(株)丸栄	小泉 昌彦	15,000	75,000	済	50
6	(株)名古屋銀行	加藤 千麿	15,000	75,000	済	50
7	(株)名古屋三越	椎野 聡	15,000	75,000	済	50
8	サカエチカマチ(株)	濱島 吉充	5,000			
9	天声おまかせ道場	後藤 拓大	5,000			
10	(株)ラグックス信和	斎藤 亮治	5,000			
11	(株)小島紙器商会	小島 康二	5,000			
12	キムラユニティー(株)	木村 昭二	5,000			
13	安藤証券(株)	安藤 敏行	10,000			
14	オリエンタルビル(株)	平松 潤一郎	10,000			
15	錦成ビル(株)	原田 守	10,000	24,000	済	16
16	(有)浅野物産	浅野 彰	5,000			
17	(株)名古屋美術倶楽部	横井 一雄	5,000			
18	(株)アスリート	藤田 敏和	30,000			
19	栄町	柴田 和彦		30,000	済	20
20	富沢町発展会	吉見 且三	5,000	90,000		60
21	針屋町	鈴木謙一郎	15,000	90,000	済	60
22	鶴重町	後藤 大司		120,000		80
23	朝日町	大野 蔵彦		60,000		40
24	小市場町	石原 寿生		31,500	済	21
25	久屋武平町	橋本 孝子		60,000	済	40
26	蒲焼町	舟橋 幸男		45,000		30
27	東本重町	加藤 慶人	5,000	75,000		50
28	東袋町	近藤 富士雄		45,000		30
29	宝町	坂野 芳之	5,000	37,500	済	25
30	南呉服町	加藤 貞夫		75,000	済	50
31	南伊勢町	山岸 正明		90,000		60
32	南大津町	杉野 嘉昭		75,000		50
33	南鍛冶屋町自治会	加地 寛		75,000	済	50
34	南久屋町	飯田 敏和		45,000		30
35	南武平町北部	辻本 昌孝		135,000	済	90
36	南武平町南部	川村 正		75,000	済	50

節分厄除祭収支(神饌料・祈祷券・特別祈祷料)No.2 令和4年

36	花路			7,500	済	5	
37		加藤 田鶴		36,000	済	24	
38		林喜 代子	10,000				
39		牧野 令子	5,000				
40		長谷川 知嘉子	5,000				
41		磯村 悦子	5,000				
42		大橋 陽子	5,000				
43		若原 貞子	5,000				
44	特別祈祷		75,000				12件 中川内科20,000円
45	祈祷券当日分			102,000	済	68	
			290,000	1,648,500			

290,000+1,648,500=1,938,500円(予定)

令和4年 稲荷産業祭

担当の役割

NO	担当場所	役 割
①	祈禱券販売 1	祈禱券の販売。手が空いた時に販売枚数を確認
	祈禱券販売 2	その他の御守の販売、その他の祈禱・御朱印帳の受付
	祈禱券販売前 3	祈禱券販売・祈禱受付との連携し、混み合う場合は、調整する
②	祈禱受付 4	<p>来拝者に祈禱券をお持ちか確認し、祈禱券の無い人には祈禱券販売所を案内する。</p> <p>祈禱券をお持ちの方には、住所・氏名等の記入を確認し、未記入であればその場で記入をしてもらい祈禱券を回収する。</p> <p>記入済の人には、祈禱券を回収し稲荷社での参拝を案内する。</p> <p>稲荷社前の列が伸びてきた場合は、列の前の人との間隔に注意を促しつつ列を整える。</p> <p>稲荷社参拝を希望しない人には、稲荷・飲物渡しを案内</p> <p>手が空いた時に祈禱券を整理、枚数を確認する。</p>
	祈禱受付 5	
③	稲荷社前案内 6	<p>稲荷社前に順に前に進んで参拝してもらう。</p> <p>前の人との間隔に注意してもらう。祈禱を終えた人には次の稲荷・飲物渡しを案内する</p> <p>手が空いた時に祈禱券を整理、枚数を確認する。</p>
④	稲荷・飲物渡し 7	<p>一人が稲荷・飲物引換券の枚数を確認・回収して、もう一人に伝え稲荷と飲物を渡す。</p> <p>次の福引で列が長くなるように、拝殿前案内の人と連携しお渡しのスピードを調整する</p> <p>手が空いた時に引換券を整理、枚数を確認する。</p>
	稲荷・飲物渡し 8	
⑤	拝殿前案内 9	<p>拝殿前では稲荷・飲物渡しを終えた人に次の福引を案内する。</p> <p>福引に列が出来ている場合は、最後尾を案内する。</p> <p>稲荷・飲物渡しの担当者に渡しのスピード調節をしてもらう。</p>
⑥	福引 10	<p>一人が福引券の枚数を確認し、いずれか一枚に枚数を朱書きして戻し、残りの件を回収。2人目が朱書きされた福引回数を確認し、参拝者に引いてもらう。手が空いた時に引換券を整理、枚数を確認する。</p> <p>次の景品渡しの混み具合を確認してスピード調整をする。</p> <p>景品渡し前で各賞を確認して、景品渡しの係りに景品を出してもらう</p>
	福引 11	
⑦	景品渡し 12	<p>各賞を確認して、景品を渡す。福引券を回収して、手が空いた時に福引券を各賞毎に整理、枚数を確認する。</p> <p>後半、各賞の在庫に注意し、万一景品がなくなりそうな場合、宮司に相談する。</p>
	景品渡し 13	
	景品渡し 14	